

三心を磨く

学校だより NO. 13
平成30年 6月 8日(金)発行
須坂市立東中学校
文責：金井勝久(教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

◇◇音楽集会より ～縦割りチームによる歌声コンテスト◇◇

30日(水)、朝の音楽集会において、縦割りチーム「コスモスチーム(1-1,2-2,3-1)」VS「サルビアチーム(1-2,2-1,3-2)」による歌声コンテストが行われました。この日に向けての、昼休みや放課後の練習の姿については、先の学校だよりでお知らせしましたが、いよいよ練習と団結の成果を出し切る場となったわけです。



当日は、特設ステージに登壇し、コスモスチームの合唱から始まり、サルビアチームへと続きました。大きな口をあけ、先輩の指揮をみながら歌う姿、1人だけの声でない、みんなの声が集まった歌声、姿勢や入退場まで気を抜かない姿など、本当に素敵なコンテストとなりました。

学校長を始め、すべての職員が審査員となり、どちらかに1票を投じることになりましたが、甲乙つけがたい世界であり、それぞれのチームにそれぞれの良さがあったので審査は難しかったです。

私たちはこの取組や結果はもちろんですが、ここに至るまでの過程をととてもうれしく思っています。先輩が後輩に教える姿、元気な1年生の声に2・3年生が刺激を受ける姿、そしてそれらが融合して素敵な歌声が出来上がっていくのです。これぞ縦割り活動がもつ醍醐味です。

例年、この時期は郡大会に向かって、校歌や応援歌の練習をクラスごとに行うのが定番です。なかなか音程がとれない1年生、慣れてしまってなかなか大きな声で歌えなくなってしまう2・3年生の姿がみられていました。そんな状況が一変し、この時期に混声四部合唱の基盤が出来上がり、元気で爽やかな歌声が朝から学校全体に響き渡っているのです。大切にしたい姿、東中学校の新たなる伝統の始まりです！



◇頑張る生徒会！◇ ～100%達成めざして～

今年度の生徒会は、「収集物や各種取組において100%の達成をめざす！」を1つの課題として取り組んでいます。その具体的な動きとして、写真にあるような工夫があります。全校生徒の目につくよう



に、「下駄箱の横」にポスターを掲示し

て意識をもってほしいという工夫をしたり、「これ何かな？」といった周囲の注目を浴びるような掲示づくりの工夫をしたりして呼びかけています。そんな成果の1つとして、先日のアルミ缶回収では100%を達成したクラスが多くあり、チームとしてのトータルもそれに迫っていました。生徒会、頑張っています。



◇◇この週末から「中体連郡市体育大会（6月9・10日）」が

各会場で始まります！！～応援よろしくお願ひします～◇◇

先週末（6/2）の北信陸上競技大会に続いて、中体連上高井郡大会（6/9・10）がこの週末行われます。「いよいよ始まる！」「負けてなるものか！」そんな気迫が体育館の雰囲気支配しています。

現在、それぞれの部活動が「一戦必勝」を念頭に、初戦・対戦相手をイメージして、最後の準備に余念がありません。試合に向けて、技術面や精神面も高まっています。

キャプテンを中心に1年生から3年生までが一丸となり、1分・1秒を惜しんで練習に打ち込み、顧問の先生やコーチ指の導を汗も拭かず真剣な眼差しでうなずきながら聞いています。「勝ちたい！」「絶対に負けるもんか！！」「必ず北信大会へ進むんだ！」そんな気合いを感じています。

6月2日（土）の北信陸上大会より、夏季大会が始まりました。競技場へ応援に行った学校長からは「自己ベストをめざして最後まであきらめない選手たちの姿」「仲間たちのために声を枯らして応援する姿」などが話されました。そして顧問からは、「1レース・一投・一跳躍に集中した生徒の姿」「見事、県大会へ進んだ選手たちの様子」を聞きました。

日頃の努力練習の成果が発揮できた選手が多かったこと、大変うれしく思います。また、多くの保護者の皆さんが、競技上へ応援に駆けつけてくださったこと、本当に

ありがとうございました。

陸上に続き、次は郡大会です。いよいよ勝負の瞬間が始まります。負ければ次はありません。3年生は「即引退」となります。明日は相手校も必死になって挑んでくるはず、勝敗は予断を許しません。しかし相手も中学生、最後は「気持ち」、大切なのは「勝利への執念」です。「勝利への執念」が上回ったチームや選手に勝利の栄冠は輝くのではないのでしょうか。生徒たちの活躍を心から応援します。



◇◇「美しい学校に」⑦◇◇ ～ 植樹「ハナモモ」の木を2本植えました！～

6月4日（月）、昼休みを使って「植樹」をしました。

実は昨年度末より、校舎の北側に植えられている「松」が松食い虫の害にあっけしき、2本ほど枯れてしまいました。

そこで「害虫に強い木を植えよう」と考え、「ハナモモ」木を、紅白各1本ずつ植えることになりました。

ハナモモの花は、桜が散ったころから咲き出すそうです。とても楽しみです。

今回は、学校長と生徒会本部の生徒たちが一緒に植樹をしました。「10年後が楽しみだね」そんなつぶやきに思わずほっこりしました。

